

# インターネットの使い方は多様化

## ブログ・SNSで知ったニュースの確認先は「新聞記事」35.0%

頻度や利用時間を問わず、インターネットを使っている人は全体の66.8%でした(16、35ページ参照)。具体的な利用状況を見ると、最も多かったのは「検索サイトのニュースを読む」で81.2%。「新聞社のニュースサイトを見る」人は46.4%でした。新たな動きでは、「無料の通話・メールアプリを利用する」(49.7%)、「インターネット上でゲームをする」(38.5%)といった利用も広がっています。

また、インターネット利用者の39.8%が「ブログやSNSで知ったニュースを、他の情報源で確認することがある」と答えています(「よくある」「たまにある」の合計)。確認先のメディアには、「検索サイト」(72.8%)に次いで、「新聞記事」(35.0%)が挙げられています。

図45 インターネット利用動向 (複数回答)

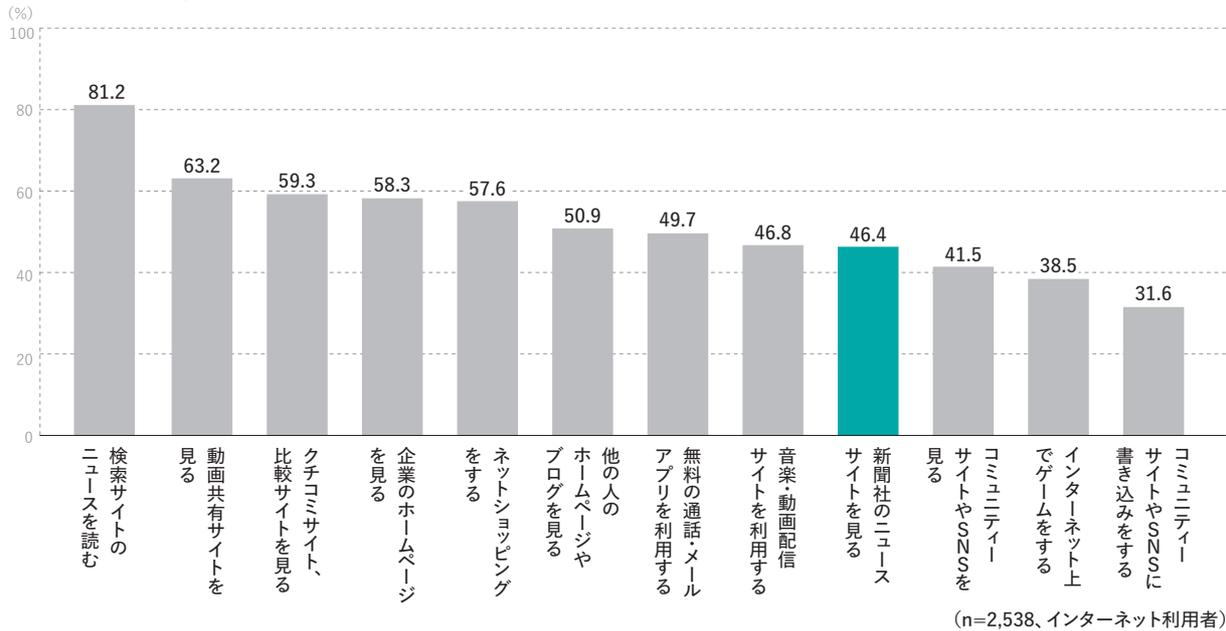


図46 ブログやSNSで知ったニュースの確認先 (複数回答)

